

目 次

第 15 講	関係詞(1)	2
第 16 講	関係詞(2)	10
第 17 講	関係詞(3)	18
第 18 講	関係詞(4)	26
第 19 講	比較(1)	34
第 20 講	比較(2)	42
第 21 講	仮定法(1)	52
第 22 講	仮定法(2)	60
第 23 講	仮定法(3)	68
第 24 講	代名詞	78
第 25 講	名詞・冠詞	88
第 26 講	形容詞・副詞	96
第 27 講	前置詞	104
第 28 講	否定	112
第 29 講	一致・話法	120
第 30 講	特殊構文	128
チェックテスト 解答		138

第15講 >>> 関係詞 (1)

1 関係代名詞(制限用法)

>> 基礎学習

関係代名詞とは何かを理解し、またその種類と用法を覚えましょう。

1 I know a Japanese girl **who** speaks French very well.

(私はフランス語をととても上手に話す日本人の少女を知っています。)

2 The book **whose** cover is blue is mine.

(表紙の青い本は私のものです。)

3 Mary is an old friend (**whom**[**that**]) I've wanted to see for a long time.

(メアリーは私が長い間会いたいと思っている旧友です。)

• words •

• cover 「表紙」

関係代名詞とは

- 関係代名詞とは、代名詞の働きと同時に接続詞の働きをする語のことです。関係代名詞は接続詞として、あとに形容詞の働きをする節(形容詞節)を導き、直前の名詞を修飾します。その形容詞節によって修飾される名詞を先行詞と言います。

① I know a woman. + ② She lives in Kyoto.

→ I know a woman **who** lives in Kyoto. (形容詞節：後ろから直前の名詞を修飾)
先行詞 関係代名詞 (私は京都に住んでいる女性を知っています。)

※関係代名詞の **who** は②の文の **she** の代わりをする代名詞であると同時に、①と②を1文に結びつける接続詞の働きをしています。

関係代名詞の種類

- 関係代名詞は、先行詞の種類と、形容詞節の中で、どんな働きをしているかによって、次のように使い分けます。

先行詞	格	主格	所有格	目的格
人		who	whose	whom · that
物・動物		which	whose · of which	which
人・物・動物		that		that

主格の関係代名詞

- 形容詞節の中で主語の働きをします。関係代名詞のあとに続く動詞は、先行詞の人称と数に一致します。▶▶ 例文1

所有格の関係代名詞

- 形容詞節の中で所有格の代名詞の働きをし、あとに無冠詞の名詞を伴います。▶▶ 例文2

目的格の関係代名詞

- 形容詞節の中で目的語の働きをします。関係代名詞のあとは(S+V)が続きます。

*先行詞が「人」の場合、口語では **who** も使われます。▶▶ 例文3

目的格の関係代名詞の省略

- 目的格の関係代名詞は省略することができます。ただし、これは制限用法の場合のみで、非制限用法では省略はできません。(非制限用法については「関係詞(3)」で説明します)

チェックテスト

次の()内から適する語を選び、その記号を○で囲みなさい。

- Please show me the letter (ア. who イ. which ウ. whose) you got from Ken.
- She wants to have a dog (ア. whom イ. which ウ. whose) ears are long.
- Look at the house (ア. who イ. whose ウ. which) roof is red.
- Do you know the man (ア. who イ. whose ウ. whom) is standing over there?

2 that の特別用法など

基礎学習

関係代名詞の **that** が好んで用いられる条件を覚えましょう。

- 1 The dog **which** is barking over there is mine.
(向こうでほえている犬は私の飼い犬です。)
- 2 This is **the most touching** movie (**that**) I have ever seen.
(これは私が今までに見た最も感動的な映画です。)
- 3 Look at **the girl and the dog that** are resting under the tree.
(木の下で休んでいる少女と犬を見なさい。)

• words •

- bark 「ほえる」
- touching 「感動的な」
- rest 「休む, 休憩する」

主格の関係代名詞と分詞

- 形容詞節が〈**関係代名詞+be 動詞+分詞**〉となっている場合は、**関係代名詞と be 動詞**を省略することができます。そうすると、形容詞の働きをする分詞の文になります。

➤ 例文1

We have to read a book **which was** written by Soseki.

= We have to read a book **written** by Soseki.

(私たちは漱石が書いた本を読まなければなりません。)

that の特別用法

- 関係代名詞の **that** は先行詞を選ばず、主格の **who・which**、目的格の **whom・which** の代わりに用いることができるのは前頁で説明しました。特に、次のような場合には、**that** が好んで使われる傾向にあるので覚えておきましょう。

① 先行詞に **(the+最上級の形容詞)** がつく場合 ➤ 例文2

② 先行詞に **the first (最初の)**, **the only (唯一の)**, **the very (まさにその)**, **the same (同じ)** などの限定語句がつく場合

This is **the very** watch (**that**) I have been looking for.

(これは私が探し続けていたまさにその時計です。)

③ 先行詞に **all, every, any, no, few, little** などがつく場合 (everything, anything, nothing などの代名詞も含む)

Is there **anything** (**that**) I can do for you?

(私があなたにできることはありますか。)

*①~③の場合でも、先行詞が「人」で主格の場合は、**who** のほうがよく用いられます。

④ 先行詞が〈**人+動物[物]**〉の場合 ➤ 例文3

⑤ **who・which** などの疑問詞が直前にある場合

* **who who** ~や **which which** ~と同じ語が並ぶのは言いにくいからです。

Who that is honest tells such a lie?

(正直な人がそんな嘘をつくでしょうか。)

チェックテスト

次の英文を日本語に直しなさい。

- (1) Mr. Tanaka is a man who is known as a scientist.
- (2) This is all that I can say to you.
- (3) She was the only student that was able to solve the problem.
- (4) I'm interested in anything that is written about the New York Yankees.

基本問題

解答と解説は1ページ

1 関係代名詞の位置

次の英文の形容詞節に下線を引き、全文を日本語に直しなさい。

1. Do you know the woman who is holding a baby in her arms?
2. I'm reading the novel which he lent me yesterday.
3. The house whose roof is red is John's.
4. Tom is the only boy that was able to answer this question.
5. The fish he caught was the biggest of all.

• words •

1. hold 「～を抱く」
hold ~ in one's arms
「～を…の両腕に抱える」
3. roof 「屋根」

point 主語である先行詞を修飾する形容詞節は文全体の動詞の直前までであることを覚えておこう。

- ヒント**
2. which はそのあとに続く語句から格を判断する。〈S+V〉が続いているので目的格。
 3. whose は所有格の関係代名詞。
 4. that が関係代名詞。あとに動詞が続いているので主格。
 5. 目的格の関係代名詞(which[that])の省略。主語の The fish が先行詞。

2 関係代名詞の選択

次の()内から適する語を選び、○で囲みなさい。

1. Did you read the article (who, which, whose) told you about the railway accident?
2. Tom is one of the guests (whose, which, whom) I will invite to the party.
3. He is a musician (who, whose, whom) songs are popular among the young.
4. Most of the people (who, whose, whom) joined the meeting were foreigners.
5. The whale is an animal (who, which, whose) lives in the sea.

• words •

1. article 「記事」
3. the young 「若者」
(the + 形容詞 = 形容詞 + people)
4. foreigner 「外国人」
5. whale 「クジラ」

point 関係代名詞の見極めは、先行詞の種類と関係代名詞のあとに続く語句から判断すること。

- ヒント**
2. 関係代名詞のあとが I will invite ~と〈S+V〉になっているので…?
 3. 「彼は歌が若者の間で人気のあるミュージシャンです」という意味の文。この「歌」は「彼の歌」ということ。

3 that の特別用法

次の日本語に合うように、()に適する語を入れなさい。

1. 人間は言語を使う唯一の動物ではないかもしれません。

The human being may not be () () animal () uses language.

2. その村で私が会った人も馬も幸せそうに見えました。

The people and () () () () () in the village looked happy.

3. 良識のある人のだれがそんなことをするでしょうか。

() () has common sense does such a thing?

4. そのサッカーの試合を見ていた人はみな興奮しているようでした。

() the people () () () the soccer game seemed excited.

5. これは私が今までに描いた中で最も大きな絵です。

This is () () () () () ever painted.

• words •

1. human being 「人間」
2. village 「村」
3. common sense 「良識, 常識」

point どのような先行詞のときに、関係代名詞の that が好まれるかを確認しよう。

- ヒント**
1. 強い限定語句が先行詞についた場合は関係代名詞は that が好まれる。
 2. この文の先行詞は「人と馬」の両方。どちらにも使える関係代名詞は？
 5. 先行詞に最上級の形容詞がつく場合も関係代名詞は that が好まれるが、それが目的格のときは省略が可能。

4 関係代名詞を用いた文への書きかえ

次の2文を that 以外の関係代名詞を用いて1文に書きかえなさい。また、その関係代名詞が省略できれば○、できなければ×を()に書きなさい。

1. He wants to hire a woman. She can speak French fluently. ()

2. The story made us frightened. Mr. Ito told it yesterday. ()

3. Look at that mountain. Its top is covered with snow. ()

4. The young man was very kind. I asked him the way to the post office. ()

5. We have a friend. We often visit her coffee shop. ()

• words •

1. hire 「(人)を雇う」
fluently 「流暢に」
2. frightened 「おびえた, 怖がる」

point 2文に共通する(代)名詞を見つけ、1文目の名詞を先行詞、2文目を関係代名詞に変える。その際、関係代名詞は先行詞の種類、文中での働きによって判断すること。

- ヒント**
2. 先行詞は1文目の主語である The story。先行詞が主語の場合、関係代名詞の導く節は主語と動詞の間に挿入される形になる。
 3. 2文目の Its top は「あの山の頂上」のこと。つまり、先行詞の that mountain は2文目では所有格の代名詞の働きをしている。
 5. 考え方は3と同じ。2文目の her coffee shop は「友達のコーヒーショップ」のこと。

1 次の日本語に合うように、()に適する語を入れなさい。

(1) 彼は4ドアの中古車を買いたいと思っています。

He wants to buy a () () () () four doors.

(2) ここから屋根が見える建物は教会です。

The building () () () () see from here is a church.

(3) この川で泳ぐ人は1人もいません。

There is () () () in this river.

(4) 私があなたに紹介したい人は私のいとこです。

The () () () () to introduce to you () my cousin.

(5) オーストラリアは多くの日本人が訪れる国の1つです。

Australia is one of the () () () ().

(6) 木の下で横になっている少年と犬は幸せそうに見えます。

The boy and his dog () () () under the tree () happy.

2 次の各組がほぼ同じ内容になるように、()に適する語を入れなさい。

(1) Does he have a car made in Germany?

Does he have a car () () () in Germany?

(2) I don't know a girl () is called Mika.

I don't know a girl () () is Mika.

(3) They have a lot of work to do by tomorrow.

They have a lot of work () must () () by tomorrow.

(4) Picasso is a great artist () everyone knows.

Picasso is a great artist () () () () everyone.

(5) That woman with blond hair is our teacher of English.

That woman () () is blond is our teacher of English.

(6) I have never read such an interesting novel.

This is the () () novel () I have () read.

③ 次の()に適する関係代名詞を入れなさい。その際、**that** は用いないこと。

- (1) What is the language () is spoken in Australia?
- (2) The man () Ken happened to see at the station was his uncle.
- (3) I want to live in a house the garden of () is filled with many kinds of flowers.
- (4) A nurse is a person () takes care of sick people.
- (5) Soseki Natsume is a famous writer () books Japanese people like.

④ 次の2文を **that** 以外の関係代名詞を用いて1文に書きかえなさい。

- (1) She is looking for the purse. She lost it this morning.

- (2) The girl is a friend of mine. Her father works for a bank.

- (3) Jim is one of the students in his class. They are able to speak both English and Japanese.

⑤ 次の日本文に合うように、()内の語(句)に1語加えて並べかえなさい。

- (1) 私は祖父が撮った写真はどれも好きです。
(took / grandfather / like / my / I / the pictures / all / .)

- (2) あなたが昨日買ったCDはどちらですか。
(the / you / is / CD / that / yesterday / bought / ?)

- (3) 昨日私は父が先月買ってくれた自転車を盗まれました。
Yesterday (stolen / had / my father / me / the bike / bought / last month / I).

- (4) 彼女は青い目のネコの世話をしています。
(are / she / after / of / the cat / looking / the eyes / blue / is / .)

- (5) これは英語が得意でない人にとってはよい本です。
(aren't / is / good / a / for / English / this / those / good / at / book / .)

1 次の英文を読んで、下の各問いに答えなさい。

① Apologies work two ways. Needless to say, ② an apology makes the person who has been wronged feel better. It helps heal old wounds. An apology makes ③ it possible for us to forgive and forget the past and to look forward to the future. But apologies are just as beneficial for ④ those making them. Sure, it may be difficult to say I'm sorry. It may be humbling and embarrassing. And it takes a lot of
5 courage to admit when we are wrong. But making an apology can also be very liberating. It can be a great relief. And it builds character, making us better people all around.

The same, I think, is true of nations. Nations, like people, make errors. They do shameful, horrible things. And unless they face up to them, they can never achieve true greatness. Perhaps that is why I have been reading so much about nations making apologies lately.

10 Not too long ago, British Prime Minister Tony Blair made ⑤ one to the people of Ireland. He said his apology was long overdue since it concerned something that had happened over 150 years before.

(1) 下線部②を和訳しなさい。

(2) 下線部③の指す内容を文中から抜き出しなさい。

(3) 下線部④とほぼ同じ内容になるように、_____に適する語を入れなさい。

those _____

(4) 下線部⑤の表す語(句)を英語で書きなさい。

(5) 下線部①について、two ways を具体的に説明しなさい。

• **words** • wrong 「不当に扱う」 heal 「いやす」 wound 「傷」 forgive 「許す」 beneficial 「有益な」
humbling 「謙虚にする」 embarrassing 「ばつの悪い」 courage 「勇気」 liberating 「解放する」
relief 「安心」 nation 「国家」 shameful 「恥ずべき」 horrible 「実にひどい」 lately 「最近」
that is why ~ 「そういうわけで~」 overdue 「遅れた」 concern 「~に関係する」

- ⊕ **ヒント**
- (1) これは使役動詞の make を用いた文。〈make + O + 動詞の原形〉という構造。
 - (2) 形式目的語構文。
 - (3) those は分詞を伴うと「~する人々」の意味になる。「謝罪をする人々」の意。
 - (4) one は1度出た名詞の繰り返しを避けるために用いられる。動詞の make にも注目。
 - (5) two ways とは、不当に扱われた人と、謝罪する本人の双方を表す。

2 次の英文を読んで、下の各問いに答えなさい。

On my way to the post office yesterday, a ^①(use) clothing and handmade craft sale in the lobby of a modern office building caught my eye. ^②The mixture of old and new sale items piled near the huge lobby windows surprised me. A sign described the sale as a bazaar ^⑦to benefit handicapped people, and I went in ^④to look around. I asked the woman ^③(collect) money for purchases ^⑦to tell me more about the bazaar and the organization. She told me she was only a volunteer, but she asked for my name card.

This morning at nine, my phone rang. On the other end of the line, ^④(know / I / a / did / voice / not) spoke excitedly. “Ms. Brown, we heard that you were at the bazaar yesterday, and that you want ^⑤to know about our group. I’ll come by ^⑤to pick you up in fifteen minutes. I’m driving a light blue van.” I got ready quickly and waited in front of my house. ^⑥I did not know whom I was meeting or where I
10 was going.

^⑦(私を車で拾ってくれた女性は佐藤さんでした), one of the leaders of the organization. She took me to what once had been a small, two-story home.

(1) ①, ③の動詞を適切な形に直しなさい。

① _____ ③ _____

(2) 下線部②, ⑥を和訳しなさい。

② _____

⑥ _____

(3) 下線部④の()内の語を、意味の通るように並べかえなさい。

(4) 下線部⑤と同じ用法の不定詞を文中の下線部⑦~⑤から1つ選び、用法を答えなさい。

記号 () 用法 _____

(5) ⑦の()内の日本語を関係代名詞を用いて英文に直しなさい。

words clothing 「衣類」 craft 「手工芸品」 mixture 「混合」 pile 「積み重ねる」 bazaar 「バザー」
benefit 「～のためになる」 look around 「辺りを見回す」 purchase 「購入」
organization 「団体」 line 「回線」 excitedly 「興奮して」 pick ~ up 「(車で)～を拾う」
what once had been ~ 「以前は～であったもの」 two-story 「2階建ての」

- ヒント**
- (2) ② piled ~ windows は The mixture of old and new sale items を修飾している分詞句。
 - ⑥ whom をどのように判断するかがポイント。関係代名詞なら、直前に先行詞である名詞があるはず。
 - (3) 文の主部の並べかえ。中心となる主語を見極めれば比較的わかりやすい。
 - (4) 不定詞の用法は、文脈や前後の語句から判断する。
 - (5) 「私を車で拾ってくれた」という部分が主語である「女性」を修飾している。